

所 管 事 務 調 査 報 告 書

調 査 事 項

「図書館の運営に関する事項」

調 査 期 間

自 令和元年 11 月定例会 ～ 至 令和3年3月定例会

長泉町議会 建設文教常任委員会

目 次

- 1 はじめに
- 2 調査活動状況
- 3 図書館の現状と優れた点、課題
- 4 今後のめざす姿
- 5 具体的な提言

【付属資料】

提言に関する当委員会の意見

先進地行政視察報告

◆清水町図書館・保健センター複合施設「まほろば館」

◆江別 蔦屋書店

◆札幌市図書・情報館

先進事例集

近隣比較データ

1 はじめに

近年、図書館がまちづくりや地域活性化に貢献する事例が増え、図書館への役割に期待が高まっている。また、民間のノウハウを取り入れ、まちづくりの一翼を担う複合施設として脚光を浴びる事例も現れ出している。

図書館は図書の貸出だけでなく、住民や地域の課題解決や地域振興を図る新たな役割を求められている。また、人との交流や憩い、癒しなども得ることができる住民の大切な居場所となることも期待される。

当町には、町民が利用する公共施設として、ウェルピアながいずみ、桃沢野外活動センター等が整備され、新たにパークゴルフ場の建設が予定されている。また、各地区の公園も整備され、新たな鮎壺公園の建設が進められている。成熟した町として、次は、知・文化の象徴として図書館の機能強化、充実を目指し、将来的には新たな図書館の建設も視野に入れ、調査、研究し、提言するものである。

2 調査活動状況

区 分	開 催 日	協 議 内 容
	令和元年11月27日	建設文教常任委員会所管事務調査設置
第1回	令和2年2月6日	1 調査内容について 2 スケジュールの確認
第2回	令和2年4月21日	1 町の現状確認、町民図書館現地調査 (1)町民図書館及びコミュニティながいずみの現状と課題
第3回	令和2年5月15日	1 町の課題整理 (1)図書館の移転、改築等に係る法的制限について (2)理想的な図書館のあり方について
第4回	令和2年7月14日	1 理想的な図書館のあり方について (1)先進事例の提案 ・富山市立図書館（富山県） ・周南市立徳山駅前図書館（山口県） ・田原市立図書館（愛知県） ・安城市立図書館（愛知県） ・大和市立図書館（神奈川県） ・国際教養大学中島記念図書館（秋田市） ・高梁市立図書館（岡山県）
第5回	令和2年8月6日	1 先進地視察 (1)清水町図書館（静岡県）
第6回	令和2年11月9日 ～ 11月10日	1 先進地視察 (1)江別 蔦屋書店（北海道） ライフプランを提案する本屋の取組み (2)札幌市 図書・情報館（北海道） 理想的な図書館のあり方
第7回	令和3年1月13日	1 調査結果を踏まえた意見交換 2 所管事務調査報告書素案について
第8回	令和3年2月8日	1 所管事務調査報告書案について

3 図書館の現状と優れた点、課題

(1) 現状

開館時間 9:00～18:00

(学習室は 9:00～17:00・団体利用がないときは 17:30～21:00 も開放)

蔵書数 141,600 冊

貸出者数 57,023 人

貸出冊数 244,225 冊

入場者数 284,347 人

職員数 8 人・うち会計年度任用職員(図書館司書) 5 人

広域連携 国連携 国会図書館貸出可

県連携 相互貸借協定あり

広域協定 御殿場市、裾野市、沼津市、三島市、小山町、清水町、函南町

オンラインサービス インターネット検索、予約サービス、読書記録機能、
データベースサービス(静岡新聞、朝日新聞)

(2) 優れた点

- ◆下土狩駅に隣接しており、電車、バスの交通の便が良い。
- ◆町の中心地にあり、環境が良い。
- ◆児童向け、レファレンス室が充実している。
- ◆複合施設で、特に展示室は 465 m²と広く自由度が高い展示が出来る。

(3) 課題

- ◆時代遅れで古く、駐車場が狭い。
- ◆立地の優位性を活用しきれていない。
- ◆利用時間が 18 時までと短い。
- ◆複合施設であるが、施設ごとの利用者の往来がなく、互換性が認められない。
- ◆蔵書数がキャパシティを超えており、閲覧スペースに余裕が無い。
- ◆パソコン、タブレット持込み不可、Wi-Fi なし。
- ◆子どもの読書活動やそれをサポートする人材、団体に関する情報発信不足。

4 今後のめざす姿

これまでは、蔵書を充実させ貸出数を伸ばそうという既往概念に捉われた図書館と言える。

今後のめざす姿は、貸出数よりも空間のつくりを重視する滞在型の図書館、まちづくりの核施設として位置づける図書館、課題解決型の図書館、図書館の運営そのものがヒト・モノ・コトの交流を生み、地域経済を循環させる図書館であり、時代に合った長泉町にふさわしい施設をめざす。

5 提言

町の文化創造の拠点、知的シンボルとして、

にぎわいを創生する図書館をつくる。

(1) 利便性の向上

- ◆開館時間を 21 時までに延長する。
- ◆駅との連結性を高める。
- ◆電子図書を導入する。

(2) 居心地のいい空間、滞在型サービスの提供

- ◆カフェを併設する。
- ◆交流スペースを確保し、フリーWi-Fi やコンセントのある席を整備する。
- ◆様々なイベントの企画を通じて、体験を提供する。

(3) 課題解決支援機能の充実

- ◆課題解決へと導くため、選書と配架方法の工夫を行う。
- ◆経営相談窓口、子ども・子育て総合相談窓口と連携し、課題解決を支援する。

(4) ヒト・モノ・コト・情報をつなぎ、地域活性化へ

- ◆ミーティングルームを設置し、ビジネス交流の場を提供する。
- ◆大学サテライトオフィス、幼児教育機関等を誘致し、研究・実践の場として地域を活性化する。
- ◆経営、法律等の専門家と連携し、起業相談者等の出会いの場を創設する。
- ◆地域における子どもの読書活動支援ネットワークと連携し、町全体で支えていく体制をつくる。

付 属 資 料

提言に関する当委員会の意見

利便性の向上

◆開館時間を学習室と同様に 21 時までに延長

- ・夜、駅前が明るくなる。通勤、通学の帰りに余裕を持って利用できる。
- ・指定管理者制度、18 時以降の民間委託など官民連携のあり方について検討。

◆駅との連結性を高める

- ・電車やバスの待ち時間として、ちょっと空いた時間でも利用を促す。

◆電子図書の導入

- ・時代の流れで電子書籍を利用して本を読む世代が増加している。
- ・オーバーフローしている書架を減少させ空間の活用にもつながる。
- ・コンテンツをウェブ上で送り出し、期間限定で貸出し、期限が過ぎたら自動消去することができ、劣化の心配があるものをコンパクトにしかも広げて見ることが可能であるなど、便利な面もある。

居心地のいい空間、滞在型サービスの提供

◆BGM を流す

- ・聴き心地の良い BGM があっても良い。

◆カフェの併設

- ・飲食の提供、図書館内の飲み物を自由にできるようにし、ゆっくりと滞在できる場所、おしゃべりができる場所の提供を行う。
- ・カフェのスペースが出来るまで、蓋付きの飲み物が出てくる自動販売機を設置する。

◆交流スペースの確保

- ・2 階（展示室、ビジネスセンター、学習室）も含めた施設の見直し、交流の場、憩いの場を提供する。
- ・2 階にカフェ、ミーティングルーム、グループ席を設け、会話が可能なスペースを提供する。
- ・1 階、2 階の本の持ち出しを自由にする。そのため IC タグを取り付ける。
- ・1 階、2 階の一体感を出すため、らせん階段、エスカレーターの設置をする。
- ・将来的には、文化財展示館、多目的広場、隣地駐車場の一部借上げ、買取りも視野に入れ、増築の検討を行う。

◆滞在型サービスの充実

- ・パソコン持込み可とし Wi-Fi 環境の整備、コンセントがある席も用意する。
- ・モノからコト、トキへの転換、融合。単に本（モノ）を貸出だけの機能から、体験に価値を見出す。つまり、図書館の空間そのものが価値となり、滞在すること、イベントに参加することに新たな価値を生み出す。
- ・おはなし会、読み聞かせ会の他、複合施設全体として各種イベントを規模に関わらず、毎日開催する。新たな図書館の空間そのものが価値となり、滞在すること、イベントに参加することに新たな価値を生み出す。
- ・一日滞在したくなるような空間をめざす。

課題解決支援の充実

◆日本十進分類法にこだわらない本の配列

- ・日本十進分類法では既知の本を探すためには合理的であるが、未知の本と出合うためには役に立たない。
- ・何を読んでいいか分からない人のため、本の処方案を提案する。
- ・すでに図書館司書のおすすめコーナーを設置しているが、その他幅広く例えば町長や校長、町内企業の社長など様々な人から「心に残る本ベスト5」等を展示する。
- ・図書館側からテーマを選定し、各分野から関係する本を集めたコーナーを充実させる。

◆相談窓口との連携

- ・こども相談総合窓口を週に何回かこちらでも開催。（来館しやすい）
- ・産業振興課で行っている経営相談窓口を移行し、起業相談者等の出会いの場を創設。
- ・商工会を建物内に入れる等、複合施設としての機能を充実させる。

ヒト・モノ・コト・情報をつなぎ、地域活性化へ

◆多種多様な交流の場を

- ・ビジネス交流の場として、異業種が交流できるミーティングルームを設置。
- ・大学のサテライトオフィスを誘致し、当町を研究の実践の場として提供し、まちづくり、地域振興、人口減少対策、教育問題等を共同研究する。
- ・幼児教育機関の誘致。

新たな図書館の建設

- ◆町の文化、知的シンボルとしてメッセージ性を持ったランドマーク的な施設とする
 - ・建設地を特定するものではないが、現在のコミュニティながいずみを建て直すのが、場所としてはベストと考える。
 - ・何十年にわたり、町民全体に寄与する施設として、相当なお金をかけて良い。
 - ・インパクトがある美しい建物。
 - ・わくわく感があり、行ってみたくなる施設。
- ◆図書館単独でなく、複合施設とする。
 - ・入居候補はカフェ、ショップ等。
 - ・銀行店舗等の併設により家賃収入を得ることも検討。

先進地行政視察報告

◆清水町図書館・保健センター複合施設「まほろば館」

【静岡県駿東郡清水町】

1 複合施設概要

柿田川周辺地区都市再生整備計画のひとつとして検討が開始され、令和2年7月15日に図書館、保健センターの複合施設として開館。

計画に当たり、各地区や諸団体を対象とした計34回のまちづくり懇談会を実施。パブリックコメントでは、8人64件の意見を受け付けた。

図書館は旧図書館に比べ約500㎡広くなり、共有部分を含めると以前の建物の約2.6倍となる。保健センターも共有部分の利用を含めると旧保健センターより広がっている。

屋上広場について、当初の設計では、屋上庭園として観光客向けの築山や池の設置が計画されていたが、多くの町民が利用できる施設であることを念頭に検討した結果、中型遊具やファミリーベンチ、背伸ばしベンチ、足つぼ回廊を設置することとなった。

災害時には、清水中学校区の医療救護所として使用されるため、自家発電機や防災倉庫2棟、マンホールトイレ3機、防災貯水タンクなどが整備されている。

2 図書館概要

オープン初日の来館者数は、698人。7月は14日間開館し、約8,000人来館した。旧図書館の令和元年度の年間来館者数32,873人と比較するとかなり増えている。

書架数133,210冊に対し、現在の蔵書数は79,263冊。最大書架数の80%前後が理想の蔵書数と言われているため、108,000冊を目標として10年間の蔵書計画を立てている。

開館後は、試行的に金曜日のみ21時まで開館する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、調査時点では19時までとなっていた。

施設を有効に活用するため、今後は読み聞かせボランティアグループと連携した子育て支援事業や図書館と保健センターの協働事業を推進していく。

3 館内視察

2階は一般図書を配架。26席完備の学習室、地域資料コーナー、85型テレビを設置した視聴覚室等がある。

すべての本に IC チップを搭載しており、貸出業務を自動化している。

お薬手帳のように使う「読書手帳」を導入し、読んだ本を記録できるようになっている。

1 階はこども図書館。児童書や絵本を配架。館内中央には、清水町のふるさと大使である絵本作家、宮西達也さんのコーナーを設置。読み聞かせを行うための「おはなしの部屋」や授乳室等がある。



子どもたちが喜ぶ絵本作家宮西達也さんの絵画

1 周辺環境

江別市は、地価が安く、札幌市から電車で20分と交通アクセスも良い。232の公園があり、自然豊か。子育て世代の移住が多く、0歳～14歳人口は、全国で8位となっている。また、江別市内には4つの大学があり、1万人の学生がいる。今後も人口増加が期待される。

そんな江別市で2018年に「田園都市スローライフ」、「Nature&Culture」をコンセプトに開店。「暮らしの棟」「知の棟」「食の棟」の3棟から成り、それぞれのテーマに沿った店舗が入るとともに、各テーマに関連する書籍を置いている。書籍は飲食しながら自由に読むことが可能。

江別蔦屋書店の運営会社は、持続可能なコンパクトシティを目指し、居住エリアの整備や大学のサテライトオフィス、クリニック、託児所、ジム等の整備開発を計画している。

2 「モノ売り」ではなく「コト売り」を

「モノ」はオンラインで簡単に買えてしまう時代。「イベントに参加してもらうこと」、「イベントを開催してもらうこと」「いろんな体験をしてもらうこと」を通して、消費を促している。

店内には各所にコミュニティスペースが設置されており、アート、スポーツ、ハンドメイド、健康等、さまざまな分野のイベントやワークショップが個人や団体によって企画、開催されている。視察に伺った日も、メディカルアロマセラピストの方が主催する「アロマクラフト体験会」を行っており、若者が参加していた。オンラインでの購入では体験できない「コト」の提供を重視し、人と人をつなぐ地域コミュニティの拠点としての役割を果たしている。

3 デザイン性、機能性を兼ね備えたくつろげる居場所

江別市はレンガの町であるため、外観にレンガを採用。知の棟は「森の中の図書館」、暮らしの棟は「本屋がつくる公園」、食の棟は「食べ歩きがしたくなる街」をコンセプトに空間がつくられ、総合的な文化発信施設となっている。

知の棟では、外国映画に出てくる図書館のように、吹き抜けの天井いっぱいに本を並べ、視覚的なくつろぎを与えている。ほかに、外の遊歩道を臨める暖炉や、知にまつわる

イベントが行われる文化教室がある。暮らしの棟には、様々なコミュニティイベントが開かれるイベントパーク、コミュニティパークがあり、子どもが体を動かして遊べるキッズパークも設置されている。食の棟では、さまざまな「食」が楽しめるフードパークのほか、本や雑貨を通じて総合的な「食文化」の提案がされている。

全館を通じて、多くのソファ、コンセント付きのテーブル席、フリーWi-Fi が完備されており、老若男女がさまざまな用途で、気持ちよく過ごすことのできる「居場所」が提供されている。

運営会社は、国土強靱化貢献団体認証を取得。江別蔦屋を中心としたSDGs 地方創生タウンとしてジャパン・レジリエンス・アワード強靱化大賞優秀賞を受賞した。また、食の棟は、エネルギー量 50%削減により環境省から補助金を採択され、デザイン性だけでなく、災害・環境にも配慮された運営を行っている。



1 周辺環境

札幌市の人口は、197 万 3,000 人を超えており、東京、横浜、大阪、名古屋に次ぎ全国 5 番目の人口規模となっている。

図書・情報館は、市街地再開発事業の一環として整備された札幌市民交流プラザ内に、都心にふさわしい図書館として設置され、2018 年にオープンした。

市内にはほかに中央図書館、えほん図書館、地区図書館、区民センター図書室等があるが、市内中心部に建つ図書・情報館は、敷地面積に限りがあることから「都心に集うおとな」にターゲットを絞り、従来の貸出業務を行わず、調査相談・情報提供に特化した「課題解決型図書館」として独自の図書館運営を行っている。

2 「はたらくをらくにする。」

図書・情報館に児童書や絵本、文学はなく、「WORK」「LIFE」「ART」の 3 つのテーマに沿った仕事や暮らしに役立つ図書が並ぶ。探し物が見つからないとき、調べもので困ったときは、リサーチカウンターで司書が相談に対応。フリーWi-Fi を完備したコワーキングスペースやミーティングルーム、グループ席があり、コンセントも付いているのでパソコンを持ち込んでの作業や打ち合わせ等、幅広く使用でき、人々の交流、にぎわいを生んでいる。

また、金融や法律、起業・経営等の専門機関と連携し、セミナー、イベントの開催や相談窓口開設を通じて、新たな情報との出会いも手助けしている。

3 居心地のいい空間

館内は、BGM にジャズが流れ、会話が可能となっている。一方で、集中して作業ができるワーキングエリアや大きな窓から景色を眺めながら静かな環境で本が読めるリーディングエリアも確保されている。

1 階は飲食、2 階は飲み物を飲みながらの利用が可能。本を持ち込むことのできるカフェも併設されているため、空いた時間に少し本を読んだり、時間を取ってじっくり本を読んだり、思い思いの過ごし方が可能となっている。

4 選書・配架方法で課題解決を支援

従来の十進分類法を用いず、16人の司書が棚ごとにテーマを決め、必要な情報を集めやすいような工夫をしながら本を並べている。課題解決型の図書館として、来館者の悩みや課題に寄り添い、解決に導くことができるよう細かいテーマを定め、選書している。

配架については、例えば「WORK」においては、業界ごとにまとめるのはもちろん、マナー、プレゼンテーションや交渉術、チームマネジメント等、場面に合わせて手に取れるよう工夫されている。テーマごとに、「必要な情報は何か」が考えられ、思わず手に取ってしまうような言葉で本が紹介されている。



先進事例集

◆富山市立図書館「きらり」

建築家の隈研吾氏が設計。図書館のほか美術館、銀行等が入る複合施設。



◆周南市立徳山駅前図書館

駅に直結。蔦屋書店、スターバックス併設。コーヒーを片手に読書が可能。



◆高梁市立図書館

駅に直結。蔦屋書店、スターバックス併設。コーヒーを片手に読書が可能。



近隣比較データ

1. 近隣実績

R 1	沼津市	三島市	裾野市	函南町	長泉町
蔵書数	573,697	479,077	234,475	133,667	141,600
貸出冊数	836,946	745,084	257,024	294,503	244,225
入場者数	354,450	359,549	125,670	160,977	284,347

2. 近隣実績（人口あたり）

R 1	沼津市	三島市	裾野市	函南町	長泉町
蔵書数	2.95	4.39	4.57	3.55	3.26
貸出冊数	4.31	6.82	5.01	7.82	5.62
入場者数	1.83	3.29	2.45	4.28	6.54

3. 職員体制（ ）内は司書

R 1	沼津市	三島市	裾野市	函南町	長泉町
正規職員	13（1）	16（12）	7（3）	5（3）	4（0）
臨時職員	49.7（21.8）	17.3（14.9）	12.8（4.9）	11（5）	5.7（5.7）
計	62.7（22.8）	33.3（26.9）	19.8（7.9）	15（8）	9.7（5.7）

4. 職員体制（職員1名あたり人口）

R 1	沼津市	三島市	裾野市	函南町	長泉町
全職員	3,097	3,279	2,593	2,509	4,480
司書	8,518	4,060	6,500	4,705	7,624